

2021（令和3）年度 薬学部卒業研究論文 著者と研究テーマ

卒業研究の目的と概要

薬学の知識を総合的に理解し、医療社会に貢献するために、研究テーマを通して、新しいことを発見し、科学的根拠に基づいて問題点を解決する能力を習得し、それを生涯にわたって高め続ける態度を養う。

学部の講座並びにセンター組織に属する各研究室において指導教員の下に個々に研究テーマを定め、実験を通して得られた結果や調査を通して収集した情報について、教員とのディスカッションを踏まえ考察する。考察を基に問題解決策や将来に向けての展望など、卒業研究に対して自身で総括を行う。

加藤 優之介	活性窒素種によるインドール-3-酢酸のニトロ化反応と副反応を回避する精製法の検討
高田 紗季	一包化によるソフトカプセルの硬さ及び質量の変化と包装内の温湿度の変化
長井 豊	健康食品黒プラチナの肺疾患改善に関する調査研究
太田 雅人	Ser28 周辺部と α -GalCer の結合と選択性に関する調査研究
岡田 英朗	活性窒素種によりニトロ化反応させたセロトニンとペルオキシナイトライド分解物の分離
兼古 瑛寛	ヒト表皮三次元培養モデルにおけるアスコルビン酸の作用機序に関する研究
澤田 雛菜乃	ピリジン骨格を有する抗インフルエンザ薬ファビピラビル (Favipiravir) 誘導体の合成研究
神保 廣也	二重特異性抗体医薬の臨床的有用性に関する調査研究
渡慶次 亮	和漢薬の栄養飢餓耐性解除作用～臨床で使い臓がんに対して使用されている和漢薬～
富田 千奈	ベンゼン環を基本骨格とした抗インフルエンザ薬ファビピラビル (Favipiravir) 誘導体の合成研究
山中 夕奈	高齢者の医薬品適正使用を基盤とする認知症周辺症状の重症度評価に関する研究
内山 忠優	β -Amyloid Protein によって誘発される細胞障害に対する遠志の防御効果
小川 豪志	生活習慣病患者の意識に関する調査研究
木村 紗耶花	口内炎治療を目的とした製剤の開発
熊木 祐太郎	ヒト膵臓がん細胞 PANC-1 細胞に対するリグナン類含有生薬の抗腫瘍活性研究
小林 翔	カラケツメイと生薬“山扁豆”に関する調査研究
近藤 しず花	鼻炎に対するアレルギー免疫療法と喘息治療との関連性に関する調査研究
酒井 隆季	ヒトコロナウイルスに対する抗ウイルス効果を持つフラボノイド類の探索
沢田 敦也	抗菌ペプチド mytilalin A6 (3-23)-OH の N-末端部直鎖および環状脂肪酸付加誘導体類の合成および構造活性相関の検討
竹島 大智	自動調剤機器に関する調査研究～薬局等構造設備規則と自動錠剤分包機の今後～
土井 七海	風疹ウイルスおよびジカウイルスに対する治療薬候補の探索
原 保乃花	水溶性ポリフィリン類の光増感作用に関する研究
堀詰 耀太	Butin 及び、Butein の合成と高速液体クロマトグラフィーによる互変異性体分離
本田 萌	ヒト膵臓がん細胞 PANC-1 細胞に対するレンギョウの栄養飢餓耐性解除作用の研究

増田 雪花	ヒトサイトメガロウイルスによるケモカイン誘導機序の解析
村上 敦哉	サラズスルファピリジン腸溶錠の先発医薬品及び後発医薬品における製剤評価
山口 颯輔	優先品出法による光学分割の可能性と結晶構造との関係
山越 晴香	骨髄由来血管前駆細胞に作用する生薬・天然化合物の調査研究
吉江 恵美	月経前症候群 (PMS) に関する調査研究
荒川 太一	Py II 試薬を質量プローブとして組み込んだ新規 Edman 分解試薬の合成研究 I (6) ～ペプチドと新規 Edman 分解試薬との反応～
嵐 達哉	非弁膜症性心房細動患者を対象とした抗凝固薬のアドヒアランスにおける多施設共同調査
石黒 陽子	ビタミン C 含有アイク्रीムの保湿及び美白効果の評価とビタミン C 含有 ハンドク्रीムの開発
石原 詩	Liquiritigenin はエストロゲン受容体を介して ATDC5 細胞の軟骨基質産生を増加させる
一宮 怜央	カロリー制限によるマウスうつ様症状の改善効果に関する行動薬理学的研究
井出 朱音	チオバルビツール酸試験による油脂の劣化の評価及びアマニ油を用いた油脂の酸敗に 関する研究
井上 万奈伽	ノンアルコール飲料及びアルコール飲料中に含まれる糖量に関する研究
岡須 羅依	更年期障害に伴う抑うつにおける漢方薬の治療効果に関する研究
貝田 和駿	Butin 及び, Butein の合成とスペクトル測定による培養液中での安定性評価
勝井 智菜実	抗菌ペプチド myticalin A6 (3-23)-OH のトリプトファン置換誘導体と C-末端アミド化誘導 体類の合成および構造活性相関の検討
茅野 尚希	外来化学療法施行患者の生活環境汚染に対する除去手段の検討
岸 聖貴	骨粗鬆症治療におけるビスホスホネート製剤のコンプライアンスに関する研究
北村 あずさ	polymyxin B 各種成分及び脂肪酸除去 1 位アミノ酸残基置換 PMB 誘導体の大腸菌 LPS 結合活性に関する研究
久保 慶悟	ビスホスホネート製剤における服用後の立位または坐位を保つ時間の相違に関する研究
熊野 友祐	反復社会挫折ストレスに対するカワラケツメイ由来フラボノイドの病態改善効果
越島 裕暉	ヒト乳がん細胞株 MCF-7 における低線量放射線の照射時間及び、照射距離による影響
湖山 優太	ツニカマイシンによる小胞体ストレス傷害に対する AB-006 の Neuro2a 細胞保護作用
澤井 真志	「がん教育」の模擬授業による理解度のアンケート調査
渋谷 成美	放射線治療と免疫力に対する意識調査と薬剤師のかかわり
島崎 由衣奈	動脈硬化病変石灰化に有効な生薬・天然化合物に関する調査研究
清水 あずみ	アルツハイマー型認知症治療におけるイチョウ葉エキスの有効性に関する研究
下田 佳明	メラノーマの腫瘍増殖とリンパ節転移に対するカワラケツメイ由来フラボノイドの効果
白鳥 汰麻子	抗菌ペプチド myticalin A6 (3-23)-OH の N-末端部環状脂肪酸類付加誘導体類の合成および 構造活性相関の検討
杉木 大成	富山県新川地区における地下水を中心とした水質調査に関する研究
鈴木 良典	同族及び不斉識別能を有する分子インプリントポリマー
竹内 瞭	脳出血後の炎症や行動障害に及ぼすプロスタグランジン E ₂ 受容体 EP3 の影響

池上 庸至	拘束ストレス負荷 MPTP 処置マウスの線条体ドーパミン神経変性に対するカフェインの効果に関する研究
竹本 陽祐	小児熱性けいれんモデルマウスにおける炎症反応
玉栄 花菜	HPLC-UV によるオキシメトロンの定量法の開発
寺井 采	加賀野菜に含まれる抗アレルギー作用を示す化合物の特定
堂前 あすみ	社会挫折性ストレスモデルにおけるプロスタグランジン E ₂ 合成酵素の誘導と行動変化
中川 侑里菜	高速液体クロマトグラフィーによる baclofen 及び gabapentin の同時定量法の開発
中谷 桃菜	富山県における適切な災害用医薬品備蓄のあり方
長瀬 翔太	プラシーボ効果のメカニズムと薬物治療に及ぼす心理要因の影響に関する調査研究
西川 樹生	大麻種子および発芽初期における大麻草の鑑識科学的同定に関する研究
西田 愛華	THCA 種大麻草の栽培と成長段階におけるカンナビノイド含量の変化に関する研究
西村 和也	Ephrin B2 による破骨細胞の分化抑制作用と Netrin-1 を介した骨芽細胞の分化促進作用
東 竜也	線虫を利用したがんの早期発見に関する調査研究
東川 大河	前立腺がん骨転移におけるデノスマブ早期投与に関する調査研究
久木 大地	睡眠障害が高血圧にもたらす影響に関する調査研究
氷見 明日香	HPLC-UV によるコウジ酸の定量法の開発
福原 悦貴	新型コロナウイルス感染症流行下における高齢者の生活状況変化と体力測定に基づくロコモティブシンドローム予防への取り組みの重要性
藤木 さら	大学生における食物アレルギーの理解度に関する調査研究
保里 朱音	脂溶性ピロリジンジチオカルバメートコバルト錯体の細胞保護遺伝子の誘導作用
前田 皐介	医薬品副作用データベースを用いた処方カスケードの状況およびリスクの把握
又吉 泰我	新規な蝶番型ペリリウム塩の合成と反応
松田 彩寧	トポイソメラーゼ I 活性阻害作用を有するポルフィリン類の探索に関する研究
松田 拓己	polymyxin B 各種成分及び脂肪酸除去 1 位アミノ酸残基置換 PMB 誘導体の緑膿菌 LPS 結合活性に関する研究
松本 由梨	薄層クロマトグラフィーによるピロリジンジチオカルバメート金属錯体の分析
水野 竜聖	効率の良い環状型カルノシン誘導体の合成法の確立
南 有紗	ファビピラビルの構造を基にした抗ヒトコロナウイルス活性を有する化合物の探索
南 志帆	ヒトコロナウイルスに対する種々の薬剤による抗ウイルス効果
村上 匠	Neuro2a 細胞に対する AB-006 の神経突起伸展作用
山本 葵	臨床における光線過敏症のフォローアップ方法の検討
山本 瑞貴	<i>Cornus</i> 属植物、ハナミズキ (<i>C. florida</i>)、ヤマボウシ (<i>C. kousa</i>)、サンシュユ (<i>C. officinalis</i>)、ミズキ (<i>C. controversa</i>) の葉および枝の成分比較に関する研究
吉見 愛美	Gefitinib 耐性ヒト肺腺癌細胞における EGFR チロシンキナーゼ阻害薬の耐性機序の検討
力丸 未来	対面飼育ストレス負荷マウスの情動行動に関する行動薬理学的研究
和田 茉奈美	COVID-19 重症化防止のための漢方治療の現状に関する研究

- 小山 陽 抗菌薬の効果が疑われた肥満症の複雑性腎盂腎炎の症例に対して提供すべき適切な抗菌薬療法に関する検討
- 関本 啓好 ソフトカプセルの軟化における温度、湿度の影響